

二町内の自治会新聞

熊本地震記念日を迎えて

日本列島は、阪神淡路大震災、新潟地震、東日本大震災と大規模の地震が続く中熊本には、地震が発生しないという神話のようなものが御座いました。

四月十四日そろそろ寝ようかとする時間突然震度七クラスの地震が発生しました。初めて体験する強い地震に驚き、暫く机の下に隠れるのが精一杯でした。一時避難所である本町公園へ行くの大勢の人達が自動車で避難してききました。公園を開放して、自動車を入れることにしました。

ポランテアの人達が交通整理をしてくれたので五十台ぐらいいれたと思います。これが本震なら大したことはないと思いましたが二日たった四月十六日寝静まった頃前回よりも強烈でした。瓦が落ちる音

筆筈や本棚が倒れ、ガラス戸が倒れ、壁が崩れて足の踏み場もない状態になりました。

今度の揺れは、強く、長く続きました。家の倒壊が心配になってきました。危険を感じて家を出ることにしました。

公園は、避難してきた自動車で一杯でした。その後も余震が続き、車中生活が続きました。この公園で二百名を超す人たちが生活をする事になりました。

ライプラインの水道とガスはストップしました。幸いにして停電が、免れたので暗闇の中での事故やパニックは起こりませんでした。

しかし一日目から困ったことが発生しました。公園には、男子用トイレ二器、女子用トイレが二器しかありません。しかも水がないため使用で

事務局
村上徹郎
TEL 368-5384
住所 健軍本町 26-3

きません。先ず二百人分のトイレの水を確保することが緊急の課題になりました。

水の確保は、大変なことでしたがポランテアの協力によってクリヤーすることが出来ました。健軍小学校のプールの水を自治会の軽トラックで運ぶことにしました。

その後自治会役員の田口さんの井戸水を使わせてもらいました。しかし二百人のトイレの水となると何回も運ばなければなりませんでした。

飲料水や食料は、暫らくすると届くようになりまし。日常生活からすれば満足のいくものではないかもしれませんがどうにか食つなぐことはできました。

この様な中でポランテアによる炊き出しが始まりました。

自分たちの冷蔵庫の食料を持ち寄って作ってくれた豚汁は、温かみがあつて最高でした。

しばらくの間公園での生活が続きましたがトイレの使用や支援物資の配布に当たってもキッチント並んで順番を待っていただくました。二百人を超す共同生活で何のトラブルも起きなかったことは、本当に良かったと思います。

熊本地震記念行事

四月十六日は、熊本地震の記念日になります。自治会総会と重なりましたが総会終了後記念行事を執り行いたいと思っております。左記要領にて計画しましたので忙しい中とは存じますがご参加くださいますようお願いいたします。

- 記
- ① 期日 四月十六日(日)
 - ② 場所 本町公園
 - ③ 内容(十一時半より十二時半)

○健軍消防署より講師依頼 講話と実技指導 煙体験 起震車 ○昼食 豚汁とご飯

本番で生きた避難訓練

わが町内でも健軍校区でも何回となく避難訓練を実施してきましたが本番では、あまり役立ちませんでした。

ハウベストマンションでは、一年に一回避難訓練を実施しておられます。今回の熊本地震では、全家庭が声を掛け合つて避難されたそうです。これだけでも素晴らしいことです。

避難後も連携をもって生活をしておられます。トイレの水の確保の時もポランテアの中心になつて活動していただきました。これが核となつてポランテアの輪が広がり、活躍をして頂きました。お陰様で不自由な中でも気持ちよく生活ができました。

従来の避難訓練の在り方を考え直さなければならぬと思ひました。

本町公園清掃

四月から公園清掃が始まります。十二月まで第一日曜日が清掃日になります。

四月二日(日)午前七時より八時まで花壇の草取りと清掃を行います。皆の公園です家族そろつて参加して下さい。

町内お花見会

四月二日(日)十一時半より本町公園で行います。本町公園には、五本のソメイヨシノと二本のポタン桜、一本の山桜があります。時期が来ますと見事な花を咲かせてくれます。

町内リサイクル

毎週日曜日午前八時半から回収に回っています。自宅の前かゴミステーションに出して下さい。利益は、公民館増築や町内で役立つものに還元していきたいと思つております。

皆さんの協力が町内の発展のために使われることになりま。町内の皆さんのご協力をよろしくお願ひします。